

# 夕刊 警城時報

行發日三廿  
編輯兼發行 岡田田成  
印刷所 警城時報社  
發行所 警城時報社  
一部金貳圓 一月金廿圓  
廣告料一行十四字計五十錢  
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

内科・小兒科  
**菅波醫院**  
院長 菅波 茂  
入院隨時 四倉町本町  
電話六十三番  
◎見習看護婦入用

## 大政翼賛同志會發會 決議文を近衛首相に發送

平市大政翼賛運動促進のため組織された「平市大政翼賛同志會」發會式は二十二日午後六時半から平市紺屋町福島無盡金庫樓上にて開き左の如き決議をなした。三日近衛首相宛發送した。各區から會員を募集し地方的運動を起す事になつた。

体力管理  
検査施行  
市では左記日割により体力管理に並等酒の出廻りは少なかつた上から品質が向上するからその方々で充分補ひがつく上を値下げと共に料理屋、酒場、川、割増等は同様だが、更に今したのが上四十五錢、並四十錢、度から製造業者から直接小賣する場合は、今までは小賣價格に依る新体制を案じ、限りに於いて秋の夜を酒に楽しみ、ではある。

## 酒に新公定價 左黨大喜び

九月廿八日の價格形成中央委員つてのたの上、並の二本建と會で清酒の値下げ改正公定價格し上酒は小賣一升二圓廿錢で今がきまり、シオン來と共に上までの二圓七十錢に比し約五十戸黨からの實施を待たれてゐる。昨日附官報で告示となり小奈川に限り従來運賃割増廿錢を賣業者の手持整理に十日間の猶加算してゐたが、これが今度か豫を置き十一月一日から實施する十錢となつたので新公價は二は從來上、中、並の三等別とな並等の中間を取つて規格を單純

## 最近の農村の位置

農村生活を問題にするとき先づ最初に問はれるのは一般農民は近ごろの政治新體制をどうなるかであるが、さういふ問題に實を云ふと一般農民の判断の對象にはあまり高度に過ぎて、ちよつと無理な質問ではないかとおもふ。斯ういふと、そんな有邪無邪な態度でもつて果してこの時局が

## マッチ配給所 來月から平市に設置

地方に於けるマッチ問題は根がく夫々整備を急いでゐたが今回の大衆的必要な物資なので之が配給所を組織しては縣下六ヶ所に配給所を設置する事となり

## 東鐵道局長 平驛巡視

東京鐵道局長高田寛氏は二十二日來平二十三日本驛その他を巡視した

## 磐女校 父兄懇話會

磐城高等女學校では二十三日父兄會を催したが午前十時から十一時まで授業參觀、十一時から正午まで正木校長の新体制に關する講演があり、午後は受持教師と懇談會を開いた

## 箱崎君 中支に散る

四倉町宇須賀町大工職崎定二氏(實年三十二)は此程中支戦線に於て名譽の戦死遂げた。公電が昨二十二日午後九時見定二氏に公電があつた。榮君は昨十四年三月應召せられたもので出征前迄は大工をなしてゐた模範青年で、兄弟二氏と共に働いてゐたのである

## 劍劇界の大御所來る

日頃の念願が叶ひまして同志七十余名引具して懐かしい御當地「聚樂館」の舞臺へ御目見得に参りました。此度は東京大阪、京都を初め各方面に於て御賞讃を賜りました。此度狂言のみを並べました、存分に働き抜く考へて御座います。「聖戦の秋」私共は一死演劇報國に邁進するつもりで一同張切つております。どうぞ私共の再出發を御指導御鞭撻下さるやう伏してお願い申上ます。

## 蚊張の釣環 献納運動

平市では蚊張釣輪及馬綿茶カラの献納運動を起すことになり準備を進めてゐたが、いよいよ來月十一月一日の興亞奉公日に愛國的な意力に於て、はじめた面目躍如たるものがあるのだらうから。

## 盲生學藝會 御目見得藝題

警城訓育院の第二回學藝會は紀元二千六百年奉祝を兼ね來る二十七日午前八時半から同院に於て開催、國歌奉唱、宮城漁拜、默禱の後演藝に移る。プログラムは「母校案内」雄辯「超非常時」ハーマニカ獨奏、談話、物語

## 鈴木勇吉君 戦死の報

獨唱、兒童劇、朗讀、童曲獨唱、劍舞、球球、マンドリン獨奏、軍事劇、尺八合奏、對話劇、點字の書方等々  
四倉町宇本町漁夫鈴木勇次郎氏(廿番)及び盲生達の心眼にひらめく諸傑作をすまして午後三時四十分閉會に愛國行進曲、万歳於て名譽の戦死をなした旨此程三唱、終放つて會の管であるが戦友からの第一報が到着したが歓迎してゐる多數の來會者に盛勇吉君の自家にはまだ公電はないのである

## 各位様 松園桃子 市川百々之助

一二の替り藝題  
一、愛情の旋 一幕一、ふるさとの土 一幕  
二、劍と女 四場二、敵ヶ澤一番舟 三場  
三、姫君やくざ 四場三、浪人十萬石 五場  
四、助 人 商 賣 五場四、純情長脇差仁義 四場  
毎日午後四時半開場 入場料 七十錢  
十月二十三日、二十四日の兩日限り付御見逃しなされば、この場合も、農

聚樂館  
電話四七〇番

### 民族と優生法

(三) 外務省情報部

斯く言つたら、弱虫の現代人は抗戰をなすであらう。而して異種族との婚姻を禁ずるは人權の自由を束縛するものだと叫ぶであらう。私は之に對して次の如く答へんとする。否、人間の權利のうちで最も貴いものが一つある。而して此の權利は同時に最も重い義務を要求する。然らば最も重い義務とは何んであるか。それは他でもない、民族の血の純潔を保ち、それに依つて人類文化の向上發展を期することである。

然れば民族的なるを以て自ら誇りとする國家の任務は第一に雜婚を禁ずるにある。優秀なる人間は神の姿に擬して作られたものだといふ。民族的國家は、善に似た民族の保存をはかるを以て任となすべく、猿と人間との混血兒を作らせ、それを默認して居てはならぬ。

雜婚を禁ずるは非人道的なる爲たとの批難の如きは顧慮するに足らぬ。現在では法律の禁止がないから、雜婚は公然行はれる。而してそれに依つて子供も出來れば、その子供が又結婚して子供がもうけて行くことも出來る。混血兒は子孫を繁殖させて行けるのだ。之に反し、血の純潔な市民は幾多の點に於て意識的又は無意識的に繁殖を制限されて居る。今日どここの店へ行つても産兒制限の薬を持つて居ないところもなければ、街頭でも怪しげな器具を賣つて居ないところはない。之等の賣薬や器具は健全な市民の繁殖を制限するものである。かくて、一方に於て混血兒の生殖には制限がなされて、健全な市民の生殖が制限せられることになれば、結局國民の將來はどうなるか。答は臆者を俟つまでもなく明かであらう。同じく批難の口を開くなら

いかもの繁殖を助け、良いものの繁殖を妨げるやうな措置をこそ攻撃すべきである。民族國家は雜婚の禁止とともに性病、肺病、その他悪疾の遺傳を有する者にも、子孫繁殖の機會を與へてはならぬ。之は善法の惠である。悪疾者に對する斷種法を強人道的となし、健全なる市民の避妊を當然の道徳として認めんとするが如きは、冠履顛倒の妄論だ。批難するならば市民の避妊の如きものをこそ眞先に攻撃すべきではないか。

混血種の種族保存を禁ぜずして、健全な市民の避妊を默認するは罪の最も大なるものである。之と同時にキリスト教の僧侶が魂の救済を口にしながら、その容器である市民の體位が混血兒に依つて低下して行くことに無頓着なのは遺憾である。

### 女車掌

(三名至急募集)

1. 未経験者に限る

2. 委細面談

3. 優遇す

平市二丁目  
三井  
タクシー  
電話六八五番

御誂の既製品

電話三八六番

### 開業

#### 民刑法律事務一般

#### 内外特許事務一般

辯護士 増田 法律事務所  
特許事務

平市搔植小路一  
電話平六二五番  
振替仙臺一〇九三五番

### 松村外科

醫學博士 松村 亨

平市南町 松村醫院外科部

内臓外科  
整形外科  
レントゲン科

### 折詰屋

お惣菜さつま揚・吉原揚

平市一丁目

電話一四一番

### どんかつ

専門の店

御ひいきをお願致します

午前十一時より午後十一時まで

平市仲田町

電話四六五番

### 漢方 生公華

助膜・気管支・關節・神経痛・肺炎・ロイマチス... 扁桃腺・中耳炎・骨膜・腰痛・ち疾に...

漢方 生公華 薬 二四五十錠 價 八 四 四

濕布で名薬 價 八 四 四

平市五丁目角 山野邊藥局

### カリエスに特効

### 二葉滋器治療所

國策線上ノ改良品

鑄物の代用品生

セメント製マンホール 金五〇錢各種  
同 風窓網 金五五錢各種

平市南町二〇

發賣元 野内商會  
電話一一番

燒土管 在庫豊富

### 耳鼻咽喉科

醫學博士 増田 之

平市紺屋町(電六五一)

### コック見習

女給さん 至急募集

平市四丁目

### 十一屋食堂

電話三三三番

### 氷の御用は

電話二一三番

魚問屋へ

鯉節製造販賣 (日本生命平代理店)

平市四丁目 志賀盛榮商店

### 和文タイプライター

最新事務用品類

文房具一式

製圖並に測量用品

騰寫版並に附屬品

藤 森

電話 三三三番  
電話 七〇一七番  
電話 〇一七番

平市 藤屋町(電話六八番)

### 吉田眼科

平市紺屋町(電話六八番)